

株式会社山本製作所

85年の歴史を誇るSYCグループの山本製作所は、高度な特注品や緊急の依頼にも対応し、業界ではなくてはならない存在です。今回は中堅で活躍する大津さんに熱い想いを語っていただきました。

「難しいからこそ
ものづくりはワクワクする」



Profile

おおつ じょうじ
大津 丈二さん
(35歳)

2010年4月入社
大牟田市出身
福岡県立三潴高校
普通科卒

何をしている会社？

三井鉱山三池鉱業所の協力会社山本商店から昭和32年に分離独立し、長く地域のものづくりを支えてきました。多数の国内大手機械メーカーより大型の製缶・機械加工製作品を受注し、当社の製品が世界中で活躍しています。量産品ではなく主に特殊加工を請け負い、機械の数値制御では対応できない、熟練工ならではの技も自慢です。

この会社を選んだ理由は？

前職でも製造業を経験し、もつと機械加工がやってみたくてハローワークで当社と出会いました。工場内は大型機械がたくさんあってワクワクしましたね。面接ではものづくりへの情熱と経験を伝え、採用していただきました。とても話しやすい、良い会社だな、と思いました。

現在の業務は？

入社当初から大型加工機を担当。その分野は未経験でしたが、理解できるまで優しく教えていただいて、安心感がありました。旋盤加工機を6年間経験し、五面加工機を操作して6年目です。高度な専門性を要するので、今も日々学びの連続です。また、7月から班長になり、アドバイザーを求められることも増えました。自分のことだけでなく、まわりのことも気にしながら気持ちを引き締めて臨んでいます。

どんな職場？

現在入社12年目ですが、40〜50年の大ベテランもいて、そのノウハウと技術にはとても及びません。そんな先輩方と協力し、アイデアを出し合って難しい案件に挑んでいます。いろいろな技術を応用しながら、匠と若手が一緒に頑張る一体感は、わが社のすばらしいところだと思います。

やりがい？ 目標は？

私は自動車やバイクのエンジンが好きで、機械加工も大好きです。ものづくりはやり方が固定されているわけではなく、多様な手法で挑戦する奥深い世界。だからこそ尽きない楽しさと魅力があります。これからもずっとチャレンジを続けるつもりです。



▲大津さん担当の五面加工機。大型で複雑な加工に大活躍！



管理職の言葉

高いコミュニケーション能力で人望厚い人

製造部 課長 渡辺 剛史さん

大津さんはスポーツマンで体格も良く、ハキハキ話す気持ちの良い人。当社の稼ぎ頭である大型加工機の担当として情熱を持って取り組んでくれています。さらに、誰とでも仲良くできるのでまとめ役も適任。将来はトップとして活躍してほしいですね。当社はものづくりに興味がある人、つまずいても頑張れる人を求めています。創り上げる喜びを一緒に味わってみませんか？



会社概要

荒尾市高浜字前1825-51 ☎68-1618
(本社：大牟田市西宮浦町11番地25)

- 製造業 ■ 資本金 4,950万円
- 従業員数 45人(正社員)
- 事業内容 船舶用エンジン部品・原子力(キャスク部品)・水処置機器の製造など
- 年間休暇日数 111日
- 有給平均取得日数 10.5日
- 採用実績 採用年度：中途 R2:1人・R3:0人・R4:2人

